富山市教育委員会8月定例会 資料



令和6年9月 教育委員会補正予算(案)総括表

【一般会計】 (単位:千円)

予:	区分算科目(款・項)	補正前の額	今回補正額	補正後の額	備考
教	育委員会 合計	13, 008, 743	304, 667	13, 313, 410	
(款	(10)教育費	13, 008, 743	304, 667	13, 313, 410	
	(項1)教育総務費	2, 187, 410	990	2, 188, 400	1 スクールバス運行等事業費 990
	(項2)小学校費	4, 557, 880	194, 221	4, 752, 101	1 学校運営充実事業費 10,000
					2 施設学校管理事務費 10,000
					3 統合校の新設事業費 174,221
	(項3)中学校費	3, 206, 063	103, 749	3, 309, 812	1 統合校の新設事業費 103,749
	(項5)社会教育費	2, 892, 284	5, 707	2, 897, 991	1 文化財保護事業費 5,707

第 4 表 債務負担行為補正

追加

(単位 千円)

事項	期間	限度額
スクールバス運行等事業費	自令和7年度至令和12年度	621, 526
富山市立芝園小学校·芝園中学校調理 等業務委託費	自令和7年度至令和9年度	87, 969
富山市立新庄小学校調理等業務委託費	自令和7年度至令和9年度	74,699
富山市立藤ノ木小学校調理等業務委託費	自令和7年度至令和9年度	87, 429
富山市立山室小学校調理等業務委託費	自令和7年度至令和9年度	70, 502
富山市立鵜坂小学校調理等業務委託費	自令和7年度至令和9年度	80,042
富山市立城山中学校調理等業務委託費	自令和7年度至令和9年度	55, 892
富山市北学校給食センター配送業務委 託費(その2)	自令和7年度至令和10年度	24,640

第 5 表 地方債補正

変更

(単位 千円)

#7	唐	の	н	的	阻	₹	度	額	起債の	利率	償還の方法
	俱	V	Ħ	ΠIJ	補正前の額	補	正額	補正後の額	方 法	作 学	関係の方伝
社	会	教	育	費	428, 100		1, 200	429, 300	普通貸借 又 証券発行	% 5.0 以、式金との ただしる、 ただしる が が が が が が が が が が で に が が で し が で し が で し が で し が で し が で し が で し が で し る い で し も も し も と い し し も と も と し も と り と り と り と り と り と り と り と り と り と	期間及び償還期 限を短縮し、も しくは繰上償還 又は借換えする

【学校運営充実事業費 (小学校)】 【施設学校管理事務費 (小学校)】

光陽小学校への寄附による読書環境の充実について

[教育総務課] [学校施設課]

(1) 補正額 20,000千円

財源內訳 寄附金 20,000千円

(2) 経緯

個人から、地元である光陽小学校へ現金寄附の申し出があったため、この 寄附金を活用し、光陽小学校の読書環境充実のための図書購入費用及び環境 整備費用に充てるもの。

(3) 事業内容

光陽小学校の読書環境の充実に資する備品及び消耗品等の購入、図書室の 改修を行う。

- (参考) 寄附申出人から、図書購入など児童の読書環境充実のために活用してほしいとの意向があったため、図書購入のほか、光陽小学校の図書室やフリースペースの環境整備を行うこととした。
- ア 消耗品費 991千円 椅子、安全安心ライン等
- イ 委託料 10,413千円 エアコン更新、照明のLED化、

カーペットの張替え、書架の更新、

選書

- ウ 庁用器具費 4,718千円 書架等
- 工 図書購入費 3,878千円 児童用図書

【スクールバス運行等事業費】

水橋学園のスクールバス運行費等について

[学校再編推進課] 「学校教育課〕

(1) 補正額

990千円

財源内訳 一般財源 990千円

(2) 債務負担行為の設定

事項	期間	限度額
スクールバス運行等事業費	令和7年度 ~令和12年度	621,526 千円

(3) 事業内容

水橋学園のスクールバスの運行ダイヤや運行ルート等を検証する ため、今年度中に試行運行を行うもの。

また、令和7年度以降のバス購入費及び試行運行・本運行費、小 学校校外学習用バスとの共用化に伴う運行費、維持管理費等につい て債務負担行為を設定するもの。

【債務負担行為の内訳】

(単位:千円)

項目	事業費	財源内訳				
切 口	尹禾貝	市債	一般財源			
バス購入費	159,000	119, 200	39, 800			
運行·維持管理費	462, 526	0	462, 526			
合 計	621, 526	119, 200	502, 326			

(4) 今後のスケジュール

令和6年10月 運行業務委託契約及びバス購入仮契約

12月 市議会定例会での財産取得の議決、本契約 試行運行の実施

令和7年 7月 バスの納入

令和8年 1月 新校舎完成後、最終の試行運行

【統合校の新設事業費(小・中学校)】

水橋学園の学校用地の土地取得費用について

[学校再編推進課]

(1) 補正額

277,970千円

財源內訳 土地開発基金繰入金 277,970千円

(2) 事業内容

令和8年4月に開校予定の義務教育学校水橋学園の学校用地(旧県立水橋高校敷地)について、県との間で譲渡範囲や金額、減免適用等の条件協議が完了したことから、土地の取得を行うもの。

取得財産(土地)の概要

対象地 :水橋伊勢屋1-1ほか42筆

· 実測面積: 55, 593.91 m²

• 費用根拠: $55,593.91 \text{ m}^2 \times 10,000 \text{ 円/m}^2 \times 1/2 減免 = 277,969,550 円$

(3) 今後のスケジュール

令和6年10月 土地取得に係る仮契約

締結

12月 市議会定例会での財産 取得の議決、本契約

令和7年 1月 所有権移転登記の完了

2月 公有財産購入費の支出



【文化財保護事業費】

(重文)旧森家住宅耐震対策事業(主屋追加設計)に ついて

「生涯学習課]

(1) 補正額

5,707千円

財源內訳 国庫支出金 2,853千円

県支出金 1,427千円

市債 1,200千円

一般財源 227千円

(2) 事業目的

旧森家住宅の耐震対策事業について、令和6年能登半島地震により、主屋の小屋組損傷、軸組の傾斜進行、地盤沈下等が発生したことから、主屋耐震補強実施設計の見直しが必要となったため、その追加設計を行うもの。

(3) 事業内容

ア 委託業務名

(重文) 旧森家住宅主屋耐震補強実施設計(追加)業務委託

- イ 事業費 5,707千円(委託料)
- ウ 事業期間 6か月

議案第147号

工事請負契約締結の件

熊野小学校長寿命化改良(その1)主体工事について、次のとおり 請負契約を締結するため、地方自治法(昭和22年法律第67号)第 96条第1項第5号の規定により、市議会の議決を求める。

令和6年9月4日提出

富山市長 藤井裕久

記

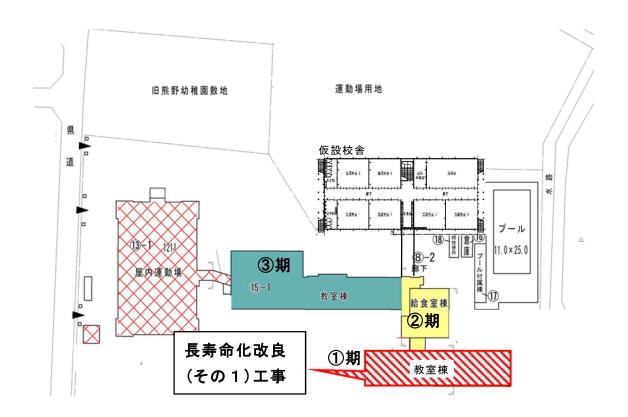
- 1 契約の目的 熊野小学校長寿命化改良(その1)主体工事
- 2 契約の方法 一般競争入札
- 3 契約の金額 524,150,000円
- 4 契約の相手方 林建設・砂原建設・大沢野土建工業熊野小学校長寿命化改良(その1)主体工事共同企業体代表者

富山市二口町二丁目6番12 林建設株式会社 代表取締役 林 茂

【工事請負契約締結の件】

熊野小学校長寿命化改良(その1)主体工事

「学校施設課]



(1) 事業目的

施設更新に係るコストを縮減しつつ、良好な教育環境を確保するため、令和6~7年度において長寿命化改良(その1)工事を実施するもの。

(2) 事業内容

構造:鉄筋コンクリート造4階建て

延 床 面 積 : 約1, 868 m² 契 約 方 法 : 一般競争入札

予 定 価 格 : 5 2 5, 3 6 0, 0 0 0 円 契約の金額: 5 2 4, 1 5 0, 0 0 0 円

工 期:契約締結日の翌開庁日 ~ 令和8年2月27日

契約の相手方: 林建設・砂原建設・大沢野土建工業熊野小学校

長寿命化改良(その1) 主体工事共同企業体

議案第148号

工事請負契約締結の件

蜷川公民館改築主体工事について、次のとおり請負契約を締結するため、地方自治法(昭和22年法律第67号)第96条第1項第5号の規定により、市議会の議決を求める。

令和6年9月4日提出

富山市長 藤井裕久

記

- 1 契約の目的 蜷川公民館改築主体工事
- 2 契約の方法 一般競争入札
- 3 契約の金額 759,000,000円
- 4 契約の相手方 タカノ建設・スター総合建設・北新建工蜷川公民 館改築主体工事共同企業体

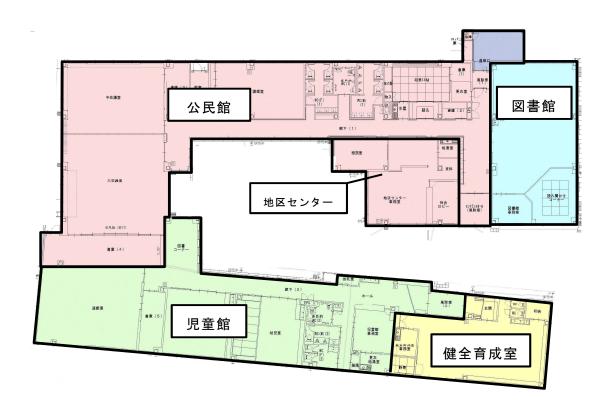
代表者

富山市西中野町一丁目7番27号 タカノ建設株式会社 代表取締役 髙野 二朗

【工事請負契約締結の件】

蜷川公民館改築主体工事

[生涯学習課]



(1) 事業目的

生涯学習の活動拠点である公民館について、令和6~7年度において公民館改築主体工事を実施するもの。

(2) 事業内容

構 造:鉄骨造 平屋建て

延床面積:1,399.32㎡

契約の金額:759,000,000円

用 途:地区センター、公民館、図書館、児童館、健全育成室

工 期:契約締結日の翌開庁日 ~ 令和8年1月16日

契約の相手方 : タカノ建設・スター総合建設・北新建工蜷川公民館

改築主体工事共同企業体

教育財産の取得を市長に申し出る件について

【教育総務課】

(1) 趣 旨

令和2年度に実施した教師用教科書及び指導書の購入について、「富山市議会の 議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例」の定めにより、議会 の議決に付さなければならないところ、この議決を受けずに購入していたことが 判明したことから、議会に対し追認の議案を提出するため、市長に対し当該教育 財産の取得を申し出るもの。

(2) 取得した財産

教師用教科書 10,319冊 指導書 4,518冊

(3) 契約の相手方

富山市大泉東町一丁目3番7号 中田図書販売株式会社 代表取締役 千石 健一

(4) 取得日

令和2年4月1日

(5) 取得価格

82,055,768円

教育財産の取得を市長に申し出る件について

【教育総務課】

(1) 趣 旨

令和6年度に実施した教師用教科書及び指導書の購入について、「富山市議会の 議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例」の定めにより、議会 の議決に付さなければならないところ、この議決を受けずに購入していたことが 判明したことから、議会に対し追認の議案を提出するため、市長に対し当該教育 財産の取得を申し出るもの。

(2) 取得した財産

教師用教科書 11,930冊 指導書 5,493冊

(3) 契約の相手方

富山市大泉東町一丁目3番7号 中田図書販売株式会社 代表取締役 千石 健一

(4) 取得日

令和6年4月1日

(5) 取得価格

123,924,206円

富山市立図書館条例施行規則の一部改正について

「図書館〕

(1)趣旨

富山市立とやま駅南図書館について、夜間の利用が極めて少ない状況に鑑み、 運営の効率化を図ることを目的に閉館時間を繰上げるため、富山市立図書館条 例施行規則を一部改正するもの。

(2) 改正の内容

富山市立とやま駅南図書館の開館時間を変更するもの

現行	改正案
午前 10 時から午後 9 時まで	(1)月曜日から金曜日まで 午前10時から午後8時まで (2)土曜日、日曜日及び休日 午前10時から午後6時まで

(3) 施行期日

令和7年4月1日

令和5年度教育委員会事務管理執行状況点検評価報告書について

- 1 令和5年度教育委員会事務管理執行状況点検評価報告書(案)
 - •••别册
- 2 点検評価における知見活用等について・・・別紙

点検評価における知見活用等について

① 学識経験者意見聴取実施日等

令和6年8月6日(火) 学識経験者3名

② 意見聴取における主な意見

<今後の方向性について>

- ・新学習指導要領の理念や内容の周知・徹底については、現場の教員に寄り添いながら引き続き進めてほしい。また、指導方針等にイエナプラン教育の要素を取り入れた成果について、今後、分析・評価をしてほしい。
- ・指導力向上推進事業について、令和3年度から5年度にかけて同一の小中連携拠点 校区を指定しているが、継続的な実施による成果があったのであれば、ぜひ全市的に 環元・普及を図ってほしい。
- ・情報モラル教育について、小学校5年生を対象として講座を実施していることは大変 良いことであり、SNS利用のトラブルが減少したかなど、事後の成果についても今後 分析を行っていく必要があるのではないか。また、中学校入学時にスマートフォンを所 持する割合が一段と増えるため、改めて中学生に学んでもらう機会があっても良いの ではないか。
- ・未就学児でもテレビやタブレットで動画視聴等のSNSを利用できる環境にあり、小学校5年生以前にも情報モラルの土台となるような取組みがあると、保護者もより安心できるのではないか。
- ・スクールソーシャルワーカーが令和5年度に1名増員されたが、富山市は他市町村に 比べても取組みに積極的であり、相談しやすい環境が整備されている。今後もぜひこ の体制を継続してほしい。
- ・いじめ防止対策について、子どもたちが学校生活を送る中で、意見や考え方の違いに よる些細なトラブルは度々発生するが、そこに折り合いをつけていくことが社会生活に おいても大切なことであると思う。小さないじめを見逃さずに把握していくこととともに、 教育活動全体を通して、子どもたちのそうした柔軟な適応力の育成にも努めてほしい。
- ・いじめ対策推進班の専属設置については、いじめ防止対策への意欲的な取組み姿勢の表れであると思うので、より一層体制の構築に努めてほしい。いじめ対策としては、教員が子どもたちとともに過ごす時間をいかに確保できるかが重要である。教員の負担軽減についてもあわせて考えていく必要がある。
- ・立山登山奨励事業について、PTA行事に保護者として参加して、改めて良い取組みだと感じた。実施団体数・参加人数ともに年々減ってきているが、関係団体に参加を

求めるなど、参加者の増加を促し、ぜひ引き続き事業を推進してほしい。

- ・教員の負担軽減に関して、市町村によっては、部活動の地域移行を進めたことで教員 の労働時間が劇的に減少したところもある。部活動の地域移行について、地域によっ て温度差はありながらも、着実に進めていくことが教員の負担軽減につながるのでは ないか。
- ・出退勤管理システムの導入により、教員の超過勤務時間が減少したことは良いことだが、民間と比べると依然として多い印象がある。一般に労働時間が多いと、有給休暇や男性の育児休業等が取りにくいと言われるので、今後も超過勤務の縮減に向けた取組みを推進してほしい。
- ・教育機器特別整備充実事業における家庭への学習用モバイルルーターの貸し出しに ついて、生活保護または就学援助を受けている家庭以外にも、必要があれば対象を 広げてはどうか。
- ・学校施設の長寿命化について、学校再編計画の方針を反映しつつ実施していくとあるが、再編まで時間を要する地域もあることから、コストがかかるとは思うが、児童・生徒の安全面に十分に配慮して進めてほしい。
- ・学校再編推進事業については、地域協議会の設置に前向きでない地域もあると思う。 地元の意見も聞きながら、無理のないように進めてほしい。また、子どもを通わせる保 護者としては、統合後の学童やスクールバス等をどうするかも気になるところであり、統 合後の細かな対応についてもしっかりケアしてほしい。
- ・令和5年度から全小中学校がコミュニティ・スクールとなったが、新たに評価すべき点や新たな課題等が出てきたのであれば、全校に共有してほしい。また、子どもたちはもとより、地域住民がコミュニティ・スクールにしてよかったと思えるものにしてほしい。
- ・朝食を摂らない家庭やすこやか検診を受診しない家庭との相関関係等、分析を深めれば、もしかしたら不登校等の様々な問題との関連や糸口が見えてくるのではないか。
- ・公民館活動の課題として、参加者の高齢化・固定化とあるが、中学生が運営側のボランティアとして地域行事に参加している事例や、SNS等を活用し、地域住民へ積極的に情報発信している事例もある。特に中学生は地域から疎遠になる傾向があるので、地域によって温度差はあると思うが、公民館どうしの交流や横のつながりを活かしながら、良い取組みはぜひ共有してほしい。
- ・市民大学開設事業の課題として、若年層の受講者が極端に少ないとあるが、生涯学習政策全般として、子ども世代、親世代をいかに取り込んでいくかが大きなポイントであると思う。親子や孫と参加しやすい講座の設置についても、今後検討してはどうか。
- ・博物館等利用促進事業について、電子決済の導入が施設の利用のしやすさにもつな がると思うので、ぜひ継続してほしい。
- ・TOYAMAキラリや博物館等については、市観光の目玉の一つでもある。市街地への

回遊性が生まれるようなアイディアや企画をぜひ打ち出してほしい。

<その他>

- ・コミュニティ・スクールの課題として、学校と地域の連携をコーディネートする人材の確保が難しいとあるが、地域学校協働本部の仕組みを活用すれば、国や県からも補助金が出て、地域コーディネーターの有償雇用が可能となる。ぜひ本事業の導入を積極的に検討してほしい。コーディネーターを雇用すれば、調整役を担っていた教員の負担軽減にもつながるのではないか。
- ・学校教育について、ICTの導入のように変わっていかなければいけないことと変えなく てよいことの取捨選択が必要である。地域や法律の変化に対応しながら、様々な施策 について、スピード感をもって判断し、進めてほしい。

報告第47号

_										_			
		項	※ 源	E	$^{\triangle 8}$, 830, 000	8, 744, 400	$\stackrel{\triangle}{85,600}$	$\triangle 9,$ 513, 000	6, 241, 000	$\triangle 3,$ 272, 000	$\triangle 11,$ 281, 000	8, 706, 000	$\begin{array}{c} & & 2, \\ & & 2, \\ & & 2, \end{array}$
蓉	票	1			83(747	8	518	24.	272	.88	706	7
	\mathbb{K}		の他	E									
	瀕	黨	N										
	財	压	方 債	E	$\triangle 55,$ 300, 000	22, 400, 000	\triangle 32, 900, 000	$\triangle 17,$ 500, 000	$\triangle 5,$ 300, 000	\triangle 22, 800, 000	$\triangle 21,$ 200, 000	$\triangle 14,$ 600, 000	\alpha 35,
	0	定	粗		30(400	90(20					
	左	李	(県) 出金	E				55, 000	16, 892, 000	16, 947, 000	$^{\triangle 2}$, 600, 000	34, 454, 000	31,
	1		国支	E	. 0	0	,0						
丑	年割額	文出	済額の		$\triangle 64,$ 130, 000	31, 144, 400	$\triangle 32, \\985, 600$	$\triangle 26,$ 958, 000	17, 833, 000	$\triangle 9,$ 125, 000	$\triangle 35, 081,000$	28,	\\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\
	中			E									
鎭	- 1	1	財漁		8, 530, 000	139, 284, 400	147, 814, 400	3, 280, 000	247, 543, 000	250, 823, 000	3, 587, 000	290, 320, 000	293,
NE.	1 票		他一	E	27	23	∞	- 23	Ω	88	22	65	
	源内	tm4	0										
	財	財源	債 そ	E	18,	4,	2, 00	8,	3,	1, 00	8,	7,	6,
	0	定月	尹		18, 000, 000	254, 500, 000	272, 500,000	8, 100, 000	483, 200, 000	491, 300, 000	8, 800, 000	557, 400,000	566,
	左	特	(a) (a)	E		- 5	C						
			国(県 支出4					3, 940, 000	90, 377, 000	94, 317, 000	4, 153, 000	161, 644, 000	165,
 		<u>田</u>		E	26,	393, 400	420,						
		 ×;	笶		26, 530, 000	393, 784, 400	420, 314, 400	15, 320, 000	821, 120, 000	836, 440,000	16, 540, 000	1,009, 364,000	1,025,
		小	源	E	17, 360, 000	130,	147, 0,000	12,	241, 302, 000	254, 5, 000	14, 000	281, 1,000	296,
画	票	1	五		360,	130, 540, 000	147, 900,000	12, 793, 000	302,	254, 095, 000	14, 868, 000	281, 614, 000	296,
	K		の 他	E									
11111111	瀕	漁	4										
	耳	母	方 債	田	73, 300, 000	232, 100, 000	305, 400,000	25, 600, 000	488, 500, 000	514, 100,000	30, 000, 000	572, 000,000	602,
	0	定	捆		300	100	400	009		100		000	0
*	左	椞	(県) 出金	田				3, 885, 000	73, 485, 000	77, 370, 000	6, 753, 000	127, 190, 000	133,
			国支					882				190	3
4		割箱		E	90, 660, 000	362, 640, 000	453, 300,000	42, 278, 000	803, 287, 000	845, 565, 000	51, 621, 000	980, 804, 000	1,032,
		拼					30(268			1, 0
		年 庚			4 4	令和 5	11111111	4-4-	64 55	11111111	令和 4	作っ	111111111111111111111111111111111111111
		事業名			校 事 業 大 田 業	小 禄 (田 (田 (田 (田 (田 (田 (田)	政修及び増換を対策	教教	黄 [校]	j 	数	華西中子業 学の曹部校の	j
		事			校事新舍業	小) 園大学田(年)	〈改增,	校	事 理 事 物 。 。 。 。) ',	校	事西中今業 学の實際校の) ')
		鬥			07 (孙		¥) 量	е I		
					10 数				<u> </u>				-

令和6年9月4日提出